

日本珪藻学会 第27回研究集会のご案内

第27回研究集会会長
内田 朝子

日本珪藻学会第27回研究集会を、下記の要領で開催いたします。多くの会員の皆様のご参加、ならびに研究発表を、心よりお待ちしております。

1. 日時：2007年11月3日（土）午後1時～4日（日）午後

2. 会場：豊田市福祉センター 百年草
〒444-2424 愛知県豊田市足助町東貝戸10番地
電話：0565-62-0100
<http://www.hyakunensou.co.jp>

3. 参加費

- 参加費は当日、会場にて申し受けます。
一般会員 3,000円 学生会員および家族会員 1,000円
- 宿泊費（懇親会費含む）12,000円
宿泊されずに懇親会に参加される場合は、5,000円になります。
前後日（11月2日・4日）の宿泊をご希望の方は、直接「百年草」にお申し込みください。

4. ミニシンポジウム

『河川に棲息する珪藻の大量発生とそのメカニズム』をテーマとして、プランクトンとしてなじみのある珪藻の話題を予定しています。河川の珪藻といえば、付着珪藻を思い浮かべますが、流れが緩やかな河口域や複数のダムによって止水環境が多い川では浮遊珪藻が大量に発生し、河川の一次生産に大きく寄与することがあります。中部地方を拠点にご活躍されているお二人の研究者にそれら浮遊珪藻についてご講演いただきます。本ミニシンポジウムで河川利用と珪藻について考えていただければと思います。

- ・長良川で増殖する浮遊珪藻 *Cyclotella meneghiniana*
村上 哲生 氏（名古屋女子大学）
- ・矢作川の濁りの原因となる *Asterionella formosa*
野崎健太郎 氏（椋山女学園大学）

5. 参加、講演の申し込み

(1) 申込方法

研究集会参加者は発表の有無に関わらず、参加申込票に必要事項を記入し、郵送、FAX または e-mail にてお送りください。郵送や FAX で申し込まれる方は、同封の参加申込票をご使用ください。e-mail については、申込票に記載されている必要事項をご記入の上、送信して下さい。

(2) 発表方法

口頭発表のみとします。各演題は、発表 12 分、質疑応答 3 分（計 15 分）です。機器としてデジタルプロジェクター、および OHP が使用できます。会場に準備される PC およびソフトは次のとおりです：Windows XP, PowerPoint 2003。講演内容の PowerPoint ファイルは、USB メモリーか CD-R に記録して持参ください。

(3) 講演要旨原稿

要旨原稿は A4 サイズの用紙に 100×150 mm の範囲内に納まるように仕上げ（書式は別紙参照）、e-mail の添付ファイル（MS Word ファイルあるいは text ファイル）、または郵送にてお送りください。なお、要旨原稿はそのまま 2/3 程度に縮小され、学会誌 DIATOM に掲載されます。表や図等を掲載する場合は、刷り上がりサイズを考慮して作成ください。

(4) 締め切り

- 参加申込書：平成 19 年 9 月 10 日（月）必着
- 講演要旨原稿：平成 19 年 10 月 5 日（金）必着

6. 会場へのアクセス（参考：<http://www.michinavitoyota.jp/>）

(1) 電車・バス利用

- | | | | |
|--|------------|------|-----|
| | (所要時間) 2 分 | 42 分 | 7 分 |
|--|------------|------|-----|
- ①名古屋駅（地下鉄東山線）→伏見（地下鉄鶴舞線）→梅坪（名鉄三河線）→猿投（猿投あすけバス）→百年草 【所要時間（おおよその乗継時間含）約 110 分／1390 円】
- | | | | |
|--|-------------|------|------|
| | (所要時間) 25 分 | 17 分 | 11 分 |
|--|-------------|------|------|
- ②名古屋駅（地下鉄東山線）→藤が丘（リニモ）→八草（愛知環状鉄道）→四郷（猿投あすけバス）→百年草 【所要時間（おおよその乗継時間含）約 120 分／1520 円】
- | | | | |
|--|-------------|------|------|
| | (所要時間) 27 分 | 28 分 | 44 分 |
|--|-------------|------|------|
- ③名古屋駅（JR 中央線）→高蔵寺（愛知環状鉄道）→四郷（猿投あすけバス）→百年草 【所要時間（おおよその乗継時間含）約 120 分／1540 円】

※愛知環状鉄道 (<http://www.aikanrailway.co.jp/>) の本数は 1 時間に 3 本程度です。

※料金は名古屋駅から百年草までの所要料金です。

◎ 猿投あすけバスの時刻表 (<http://www.michinavitoyota.jp/kokyo/sanage01.html>)

四郷駅（百年草行き）	9:39	10:39	11:39	（毎時 39 分発）
猿投駅（百年草行き）	9:45	10:45	11:45	（毎時 45 分発）

(2) 車利用

東海環状道勘八 IC より国道 153 号線、県道 33 号線を経由
東海環状道豊田松平 IC より県道 33 号線、国道 153 号線、県道 33 号線を経由
名古屋 IC より猿投グリーンロード、国道 153 号線、県道 33 号線を経由
※会場「百年草」の駐車スペースは 50 台ほど可です（無料）。

◇ 初日（11月3日）のお昼のご案内

会場、百年草のレストラン (<http://www.hyakunensou.co.jp/rest.html>)

の利用が便利です（ランチ 1000 円～）。また、百年草にはバーバラはうすというベーカリーもあり利用できます。

7. 申し込み先（問い合わせ先）

豊田市矢作川研究所 内田 朝子

〒471-0025 愛知県豊田市西町 2-19 豊田市職員会館 1F

電話. 0565-34-6860

FAX. 0565-34-6028

e-mail : uchida@yahagigawa.jp